

あの人の

おすすめのお店の

お店

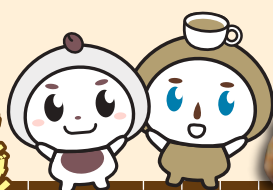
vo.1

スールヤ



住所／大分市大道町4丁目3-33  
電話／097-543-7008

おいしかったんダイ



第1回目は、大分市社会福祉協議会の総務課安藤勉さんおすすめのお店、大分市大道の「スールヤ」さんをぼく「だいふく」が紹介するんダイ。

「スールヤ」さんは、ネパールカレーのお店で、「スールヤ」とは、太陽という意味があるそうです。中に入ってみると、広々とした店内で30名ほどが座れるのではないかと  
思うほどの広さでした。ぼくは、マトンと野菜のスペシャルカレー（辛さ普通）を注文  
しました。サラダとドリンクがセットなのですが、まずスープがサービスで付いてきて、  
さらに、食べ終わった後にコーヒーもサービスで付いてきました。

ぼくが頼んだスペシャルカレーは辛さが普通ランクだったからかそこまで辛くはな  
く、まろやかでおいしかったです。ご飯の量も結構多めで、おいもとーさんでも十分の  
量でした。（ご飯のかわりにナンを食べることもできます。）ただ、一緒に行ったMr.オー  
レさんは、中辛を食べたので、顔から汗が噴き出ていて、店員の方から「暑いね」と言わ  
れていました（^\_^）。「スールヤ」さん、取材協力ありがとうございました。皆さんもぜひ、  
一度行ってみてくださいね。

次は、どこの市町村のお店でしょうか。乞うご期待なんダイ！

## 善意銀行預託者【2～6月】

- 豊の国協同組合
- 株式会社 三洋アルミ
- 河野 千代子
- 大成木材㈱

- 大分県口腔ケアネットワーク
- 全九州電力労働組合
- 後藤 政枝
- 60歳のめじろん

- 広瀬 通隆
- 志賀 征士
- 兼子 厚子

（敬称略・順不同）

いつも  
ありがとう  
ございます



いただいた金銭・物品は、社会福祉施設や各種社会福祉活動に活用し、また、指定があった事業等に活用しています。  
ご協力ありがとうございました。



初回の無料相談から、実績ある専門家による安心サポート！

# 武内一樹 行政書士事務所

大分県で 任意後見・相続・遺言 でお悩みの方へ

任意後見・相続専門の行政書士がお客様の不安なお気持ちに優しくお応えします。

- 相続相談件数100件以上の実績！
- 初回相談0円から安心のサポート！
- 大分県内どこでも伺います！

お電話でのお問い合わせ

**TEL 097-543-0256**

受け付け時間 9:00～17:00

メールでのお問い合わせ

✉ [ma-bmhreu-512321@dream.jp](mailto:ma-bmhreu-512321@dream.jp)

住所

〒870-0854 大分市羽屋299番地の2-302

大分社会福祉

だいふく No.175

発行／平成26年4～7月

発行・編集／社会福祉法人 大分県社会福祉協議会

〒870-0907 大分市大津町2-1-41 TEL (097)558-0300 FAX (097)558-1635

Eメール [info@oitakensyakyo.jp](mailto:info@oitakensyakyo.jp)

# だいふく

大分社会福祉

No.175  
2014.4～7

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会



「コープおおいた」の移動販売に来られた方々と一緒に（2～3ページに関連記事）

特集

## “買い物支援”で見守り強化



Twitter

facebook

やっています。  
ぜひ登録をお願いします。

「大分県社協」or「おおいたけんしゃきょう」

<http://www.oitakensyakyo.jp>



この機関誌は、共同募金の助成を受けて発行しています。

- H25年度事業の概要報告 ..... 4
- ふくしまっ子応援プロジェクト！ ..... 5
- 臼杵市市民後見センター開所 ..... 6
- 社会福祉法人の『社会貢献事業』／生活困窮者の自立支援 ..... 7
- イベント報告 ..... 8～9
- だいふく掲示板 ..... 10
- さくらーさんの子育てQ&A ..... 11
- あの人のおすすめのお店 ..... 12
- 善意銀行 ..... 12



# “買い物支援”で見守り強化

社会福祉協議会の使命である“地域福祉”の中でも、「衣食住の確保」という視点は、人が人として暮らしていくための基本であり、とりわけ「食」の確保、「食生活を支える買い物環境」の確保は、これまでの福祉の枠組みを超えた新たな生活課題となっています。

## 買い物に困っている人が増えてきました

現在、小規模集落や都市部周辺住宅団地に暮らしている人たちが、流通機能や交通網の弱体化に伴い、食料品等の日常の買い物が困難な状況になっています。このような「買い物弱者」といわれる人たちは、全国に610万人以上いると推測され、大きな社会問題となっています。

本会では積極的にこの問題に取組み、また課題解決をはかる団体について、支援・協働を続けてきました。



## 朝市おおつ

本会の取組みのひとつが地域交流朝市「朝市おおつ」です。

本会がある総合社会福祉会館と隣接している「大空団地」が高齢化し、都市部にありながらも、買い物に困っている方が著しく増加しているという声を受けて、東日本大震災の復興支援と併せて始めました。

大分県就労支援施設協議会や生活協同組合コープおおいたの皆様にご協力いただきながら3年間続けてきた結果、地域の皆様の交流の場として定着しつつあります。



## コープおおいた移動販売 ～ふれあいコープ便～

3年間続けてきた「朝市おおつ」に続き、このたびコープおおいたの移動販売車が、試行的に大空団地を訪問するという取組みが始まりました。これは、大空団地の買い物弱者問題の解決に向けた画期的な取組みです。

## ～ふれあいコープ便が訪れた様子～



だいふくんが取材に行きました。  
ご近所の皆さんの憩いの場になっていましたよ！

毎週土曜日10時～ 大空団地

## ～移動販売車に買い物に来た方々の声～

月曜日はスーパーまで行くけど、土曜日はここを毎週利用しています。遠くまで行くのが1回減っただけでもすごく助かっています。



若くないから、荷物をもって歩道橋の階段を上るのは大変でした。移動販売車が来たら、ここで買い出しができるから嬉しいですよ。

お肉とか牛乳とかの生鮮食品も売っているし、お総菜もあるから、毎週楽しみにしています。

\* 今回の相談 \*

「さくらかーさん」の  
子育て  
Q & A

# 離乳食の与え方 について聞きたい



「さくらかーさん」の子育てQ & Aはだいふくんのお母さん「さくらかーさん」が子育てのお悩み相談をうけます。第1回目のテーマは、「離乳食の与え方について」です。それでは、相談内容について聞いてみましょう。

11か月の男の子がいるお母さんからの相談です。



ブルルル～♪ (着信音)

はい。こちらは、いつでも子育てほっとラインです。



あの～、子どもの食事についてのことなんですが、相談にのっていただけるんですかね？



はい。大丈夫ですよ。どういったご相談ですか。



あの～、最近、子どもが手づかみで食事を食べるようになったので、スプーンで食べさせるようにしたところ、1週間ぐらい前から自分で食べようとしなくなったんですよ。また、同じ年齢の子どもと比べると食が細いようで、ニンジンやブロッコリーなどを小さく刻まないと食べられないんです。なので、子どもの好きなヨーグルトや果物を置いて、「あと3口食べたらね」というふうに食事の途中にヨーグルトや果物を食べさせていたんですが、逆にご飯やおかずを食べないでデザートばかり食べるようになったんです。どうしたら、ちゃんと食べるようになるんでしょうか？



そうなんですか。初めてのお子さんですか？



そうなんです。育児書を参考にしているんですけどね。



育児書を参考にしているんですね。初めてのお子さんでもあり、いろいろと分からないことも多い中、野菜を小さく刻むなど工夫してがんばっておられますね。それではまずお子さんの発達についてですが、発達には個人差がありますので、お子さんが以前と比べてどうなっているのかということと比較してみてもいいかもしれません。手づかみというのは、この時期の特徴的な行動です。汚したりして片付けが大変だとは思いますが、成長の過程と割り切って大らかに見守ってはどうかなと思います。また、明らかに遊び始めたら片付けるなど食事にメリハリをつけるという方法もおすすめですし、何よりお母さん自身が子どもと一緒に食事をして、美味しそうに食べている姿を見せるようにするというのが大事なことです。



子どもにご飯を食べさせることばかりを考えてしまい、デザートで釣って食べさせようとしていました。これからは、子どもと一緒に食事を楽しんで食べるようにしてみます。ありがとうございました。

今日も、一つ子育ての悩みを解決したさくらかーさん。自分の経験や知識をもとにこれからもいろんな悩みを聞いていきたいと張り切るのでした。

さくらかーさんの  
子育て  
ワンポイント解説



## 【育児環境】

- 核家族化や少子化により、現代の子育て世代は育児に関する知識や経験を十分に身につけられないまま大人になっていることも多くあります。
- 仕事や結婚のために親元を離れ、祖父母など身近な親族の支援を受けにくい場合も多くあります。

この事例は、大分県子ども・女性相談支援センターで実施されている「いつでも子育てほっとライン」(0120-462-110/24時間、365日対応)の相談をもとに作っています。



『あっ!だいふくんだ』  
と声をかけられることが  
多くなったんだい

## だいふくんの着ぐるみを無料で貸し出します!

福祉施設のイベントや企業や学校行事などに貸し出しています。  
詳しくは、**企画情報課(097-558-0300)**  
までお問い合わせください。

## ゆるキャラグランプリ2014 投票のお願い!

9月2日10時から「ゆるキャラグランプリ2014」のインターネット投票が開始されます。期間中は1日1票、毎日投票できます。皆様の清き一票を、ぜひ「だいふくん」にお願いします。

ゆるキャラグランプリ2014公式サイト



<http://www.yurugp.jp/>

## だいふくんのイメージCD「みんな仲間だよ」ができました!

①「だいだいだいすき☆だいふくん」と②「笑顔で(\*^\_^\*)だいふくん」の2曲が(カラオケVer.も)収録されています。ぜひ一緒に覚えて、歌いましょう!県総合社会福祉会館受付でもCDを300円で販売しています。(売上金は、全額ふくしまっ子応援プロジェクトに寄付します。)  
ホームページ(<http://www.oitakensyakyō.jp/>)から視聴できます。

### だいだいだいすき☆だいふくん

作詞 レイピア  
作曲 宗野かずえ  
編曲 宗野かずえ

★ みんな手をつなごう みんな声かけよう みんな笑顔だよ  
明日もあえるかな あいにいこうよ だいふくん  
※ぼこぼこおなかの だいふくん ゆめゆめゆめみるゝだいふくん  
あずきがあたまたに だいふくん だいだいだいすき☆だいふくん

★ みんななかまだよ みんなやさしいよ みんなともだちさ  
今度あそべるかな あそびにいこうよ だいふくん  
※繰り返し

★ みんなおんなじさ みんなのきもちも みんなひとつだよ  
いっしょにうたおう いっしょにおどろう だいふくん  
※繰り返し

### 笑顔で(\*^\_^\*)だいふくん

作詞 レイピア  
作曲 宗野かずえ  
編曲 宗野かずえ

あたまたに あずき おなかにあんこ 口もときりりのだいふくん  
おおいのまち あいする気持ち 誰にもまけないよ  
みんなを笑顔に みんなをやさしく 見守りつづけるだいふくん

聴いて  
みてね!



## 買い物支援の取組み例の紹介

買い物弱者と呼ばれる高齢者の中で、特に「ひとり暮らし高齢者」は、様々なリスクを抱えており半数以上の方が日常生活のことで不安を感じているといわれています。(健康・身の回りのこと・災害時・防犯等)

そこで本会では、各団体が買い物弱者支援を通じて、地域に安心して生活するための見守り体制を確立し、小地域ネットワークの形として見守る仕組づくりを行うことを目的として、3団体に助成を行いました。

### ①特定非営利活動法人きずなの食生活支援活動

きずなでは、地域貢献活動の一環として、コープおおいたとの協働体制を確立して、高齢者や食事づくりが困難な方への配食サービスと、自立支援に繋がる調理キット等を提供しています。

また、地域の見守り活動にも取組み「一人にさせない」コミュニケーションの場づくりを行っています。

2013年2月21日には、本会が立会人となり、きずな・コープおおいたの両者が、お互いに連携し合い、地域生活弱者を支援するとともに、地域・社会へ真摯に貢献することを宣言し、「宣誓書」として協定を結びました。



### ②竹田市宮砥地区社会福祉協議会 ③竹田市姫岳地区社会福祉協議会の買い物バスの運行

みやど うばたけ  
宮砥地区・姫岳地区では、モデル的に高齢の方々を対象にした市内への買い物バスの運行を行いました。

### ～利用者の声～



移動販売車では、トイレ・ティッシュなど日用雑貨(かさばるモノ)や1人分のお総菜はないので、買い物バスは助かります。

日頃は夫と買い物に行くが、ゆっくり買い物できない。買い物バスは、同じ高齢者と行くので、自分たちのペースで買い物ができる嬉しいです。



本当にありがたい。何よりバスの中で地区のみんなと話ができる時間が楽しい。

## ～地区社協会長さんたちの感想～

### 【宮砥地区】

「バス運行中は、自治会を超えて、住民の皆さん同士で声かけを行うまでになっていきました。買い物だけでなく、住民同士で出かけるという行事的な楽しみで参加されていた方もおり、多様な商品の中から、自分で選びながら店内を歩く・自分の意思で購入する・自分で荷物を運ぶなど、心と身体の介護予防になる効果もあったように思います。」

### 【姫岳地区】

「小型のバスを使用し、全自治会内を運行したことで、利用者も増え、自治会内外で住民同士がバス利用を誘い合い、買い物だけでなく、ひとつの地区行事として高齢の方々の楽しみになったように感じました。」



皆さんが住み慣れた地域で、いつまでも安心して生活できるよう「買い物に困っている方々を、地域で支援していこう」という取組みが各地で広がっていることは、とてもうれしいことです。

このような買い物支援の取組みが、将来的には、地域のつながりの再構築、見守り機能の強化に発展していくことを願っています。



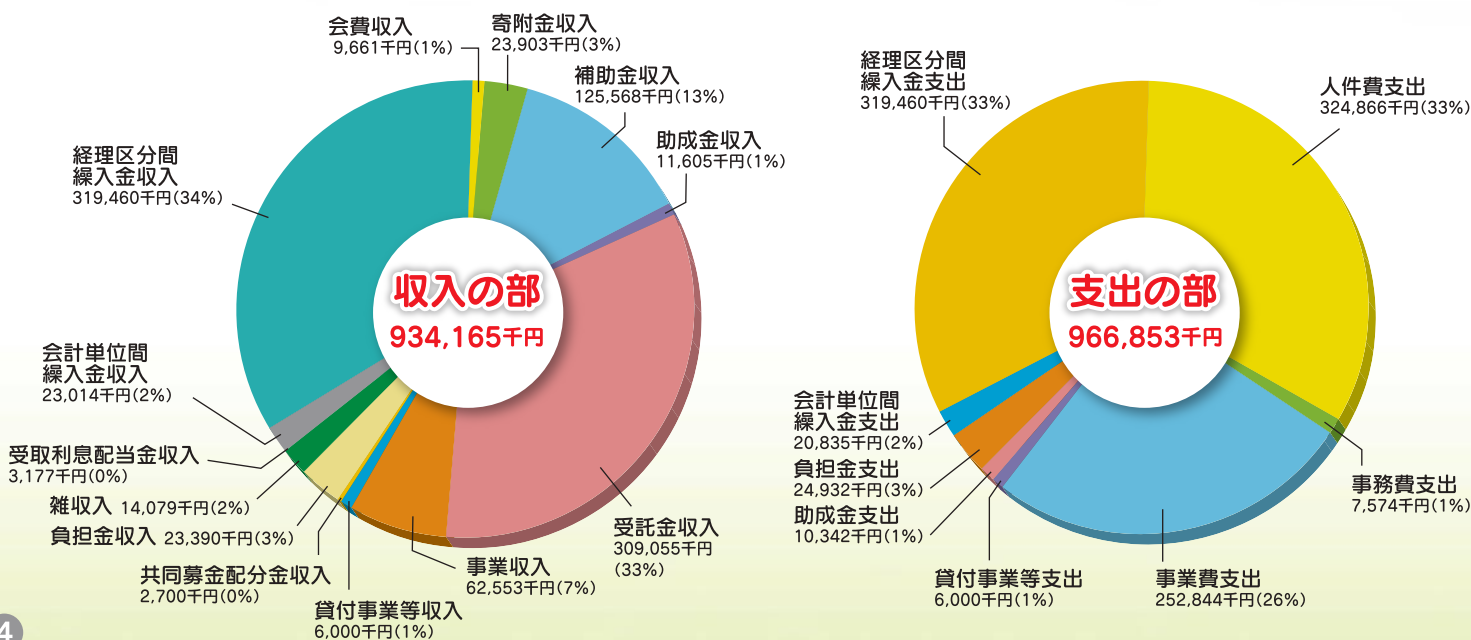
# 平成25年度 事業の概要報告

第三次中長期活動計画(だいふくプラン2013)の初年度にあたり、7つの重点テーマ毎の施策に沿って事業展開を図り、地域福祉推進のための各事業を積極的に行いました。

- 県総合社会福祉会館の運営(利用件数 711団体)前年度比 9団体増
- 県社協第三次中長期活動計画(だいふくプラン2013)の取り組み
- ホームページを活用したわかりやすい情報提供
- 地域福祉推進委員会の運営、各部会の開催、各種調査活動
- 災害時要援護者への支援(福祉避難所設置促進事業349力所、避難訓練の実施4回)
- 豊の国ねんりんピックの開催
- 第26回全国健康福祉祭高知大会への参加
- ボランティア・市民活動の啓発促進(大分県ボランティア・市民活動推進大会の開催)
- 災害ボランティア活動の推進(災害ボランティアネットワーク連絡協議会・体験型研修の開催)
- 日常生活自立支援事業の推進(広報活動の実施、研修会への参加)
- 生活福祉資金貸付事業の運営(貸付件数733件 貸付額109,602,000円)
- 社会福祉法人による「社会貢献事業」の検討
- 社会福祉施設経営指導事業の実施(相談件数141件)
- 評価センターおおいた評価・調査実績(第三者評価11件 地域密着型サービス等外部評価80件)
- 身体障害者福祉センターふれあいフェスタの開催(来場者 延べ2,379人)
- 介護実習・普及センター事業(介護研修会の開催 延べ6,144人参加)
- 福祉人材センター事業(就職相談件数 6,016件 就職者数 367人)
- 社会福祉関係職員等研修の開催



## 平成25年度一般会計資金収支決算報告(経常活動による収支のみ)



## 90歳で最優秀賞受賞 第25回「美術展」「シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」



期 日：平成26年6月4日(水)～8日(日)  
来場者数：1,133名

大分市アートプラザで「豊の国ねんりんピック 美術展」「豊の国ねんりんピック シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」を開催しました。

今年で、25回目の開催となります。今回から「シルバー作品展」を「美術展」と名称を変更しての実施となりました。県内各地の皆さまから出品していただいたすばらしい作品187点を、期間中展示しました。

4日(水)には開会セレモニーと「短歌・俳句・川柳展」の表彰式を、8日(日)には「美術展」の表彰式を行いました。

今回の「美術展」で最優秀賞を受賞された12名の方々の作品は、10月4日から栃木県で開催される「第27回全国健康福祉祭とちぎ大会」美術展の大分県代表作品として出品します。

## 美術展最優秀賞受賞者一覧

(敬称略)

|       | 賞    | 題 名             | 作 者 名     | 市 町 村 |
|-------|------|-----------------|-----------|-------|
| 日本画   | 最優秀賞 | わすれもの           | 吉田 弘 義    | 大 分 市 |
|       |      | カメレオンのとき        | 清 水 君 子   | 大 分 市 |
| 洋画    | 最優秀賞 | 夕暮              | 佐 野 宣 之   | 臼 杵 市 |
|       |      | 夢追い人(自画像)       | 安 藤 敏 明   | 大 分 市 |
| 彫刻・彫塑 | 最優秀賞 | イーグル            | 永 瀬 正 直   | 日 田 市 |
|       |      | 遊ぼう             | 三 宮 富 雄   | 豊後大野市 |
| 工芸    | 最優秀賞 | 装い              | 井上恵美子     | 豊後高田市 |
|       |      | 千鳥編み            | 櫻 本 和 男   | 中 津 市 |
| 書     | 最優秀賞 | 李白詩集(夕齋杜陵登樓寄韋諷) | 佐 藤 孝     | 由 布 市 |
|       |      | 萬葉歌             | 土 屋 和 男   | 大 分 市 |
| 写真    | 最優秀賞 | おともだち           | 吉 野 孝 義   | 大 分 市 |
|       |      | エトランゼ(異邦人)      | 鹿 島 ユ キ ノ | 大 分 市 |

運営・審査協力：大分県美術協会



## 第25回豊の国ねんりんピック 美術展 書の部

### 最優秀賞 佐藤 孝さん(90歳)

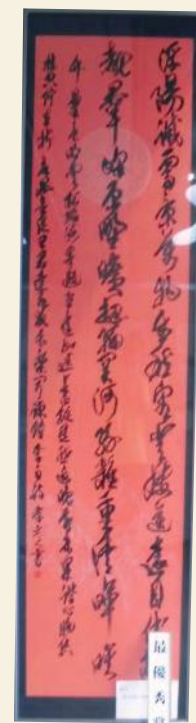
私は正確で美しい字を書きたいと努力は致しましたが、なかなか難しく、自力ではできないと悟り、退職後書道の先生に師事、三十年を過ごしましたが、書の深さ技術の壁の高さ、そして努力実力のなさ、加えて不器用さは如何ともしがたく、ただ積年するばかりでした。書道の先生の勧めで書の古典を学び少しずつ書を覚えるように成りました。しかし歳月は私を待ってはくれません。そして卒寿という年令と成りました。

しかし文字や文書は努力すれば、何時しか身に付くことを悟りました。この悟りこそが、美術に生きる者の大切さと遅ばせながら知りました。

この度の受賞が若い人々に少しでも書く事の勇気と努力の励みと成る事を念じます。

戦国の武将の中に「吾に苦難を与え給え 限りある身の力試さん」と云った古辞にならい、終点なき美術に立ち向かう事こそが受賞を価値あるものとすると思えました。

書の部 最優秀賞受賞作品  
李白詩集  
(夕齋杜陵登樓寄韋諷)



# イベント報告

## かいっばいがんばったよ 第34回 大分県ゆうあいスポーツ大会



期 日：平成26年5月11日(日)  
参加者数：2,159名

県内の知的障がい児者のスポーツの祭典、「第34回大分県ゆうあいスポーツ大会」がすばらしい五月晴れのもと、大分銀行ドームで開催されました。

選手やご家族、施設関係者あわせて2,159名が集まり、楽しい1日を過ごしました。

大会結果(各競技優勝)は次のとおりです。(敬称略)



| 種 目         | 選手名・所属                   |
|-------------|--------------------------|
| 400Mリレー(児童) | 糸口学園A                    |
| 400Mリレー(成人) | 緑の家                      |
| 1500M走(男子)  | 緑の家 高倉 修                 |
| 1500M走(女子)  | 大分県糸口学園 角 琴美             |
| 800M走(男子)   | なおみ園(こどもデイサービスパンビ) 伊藤 龍也 |
| 400M走(男子)   | なおみ園(こどもデイサービスパンビ) 伊藤 龍也 |
| 100M走(男子)   | 大分県糸口学園 岡部 一輝            |
| 100M走(女子)   | ほろんの郷麻生 元吉 順子            |

| 種 目             | 選手名・所属           |
|-----------------|------------------|
| ソフトボール投げ(男子)    | ナザレトの家 原口 明男     |
| ソフトボール投げ(女子)    | 暁雲福祉会(ウィンド)小町 利絵 |
| フライングディスク(5Mの部) | めぶき園 衛藤 聡        |
| フライングディスク(7Mの部) | ナザレトの家 磯辺 英一郎    |
| 走り幅跳び(男子)       | 大分県糸口通勤寮 川野 宏一   |
| 走り幅跳び(女子)       | さつき園小島 塩屋 和美     |
| 立ち幅跳び(男子)       | 大分県糸口学園 岡部 一輝    |
| 立ち幅跳び(女子)       | ほろんの郷四日市 小坪 千明   |

## いっばいの応援がうれしかったよ

### 第20回 大分県身体障害者福祉センター ふうせんバレーボール大会



期 日：平成26年6月8日(日)  
参加者数：140名(16チーム参加)

ふうせんバレーボールは、出場する選手6名が必ずふうせんに触れ、相手チームへ返す競技として各地域に広まって行きました。

この度、20回の記念大会を開催しました。今大会では、9歳から90歳までの幅広い年齢層の方が参加し、児童養護施設「森の木」の子どもたちも福祉体験を兼ねて初参加しました。出場した選手は、日ごろの練習の成果を発揮しつつ、チーム同士の交流もすすみ、笑顔で楽しく参加しました。



#### 「ふうせんバレーに参加して」

(森の木の参加児童から)

1回戦は、大人と子ども合同でプレーし、最初は先に何点か相手チームより入ってうれしくて余裕を持っていたけどどんどんまけてしまっていて最終的にまけてしまっていて、すごくやしくてみんなでさくせんを考えました。

2回戦は、大人を入れず子どもだけでしました。子どもだけですと息があい、1回戦よりも多く点が入り、あと1点というところでまけてしまいました。

でも、他の人からいっばい応援してもらったのでうれしかったです。すごく楽しかったです。

#### 由布ブロック

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 優 勝 | イミテーションゴールド(中津市)       |
| 準優勝 | 大分ふうせんバレーボール振興委員会(宇佐市) |
| 第三位 | 友愛クラブ(別府市)             |

#### 鶴見ブロック

|     |               |
|-----|---------------|
| 優 勝 | ゆめいろA(大分市)    |
| 準優勝 | ゆめいろB(大分市)    |
| 第三位 | 美多みんシックス(大分市) |



## 『福島の子供たちを大分へ招待しよう!』

# ふくしまっ子応援プロジェクト!

- ◆平成23年3月11日に東日本を襲った未曾有の大震災から3年以上が経過しましたが、未だに多くの被災者が仮設住宅や県外避難など、住み慣れた地域を離れて避難生活を余儀なくされています。
- ◆私たち社会福祉協議会やボランティア関係者は、今後も多くの方々に被災地を支援する気持ちを持ち続けていただき、“震災を決して風化させない”取り組みを続けていくことが大事であると考えています。
- ◆このため、毎年「ふくしまっ子応援プロジェクト」を企画し、夏休み、大分の山や海などの大自然の中で体を動かし、大分の地元のひととのふれあいも楽しんでもらうことを目的に実施しています。



## 昨年参加した子どもたちの声

### 大分体験活動に行って

五年生・高田くん

ぼくは、震災後、様々な支援を受けてきました。その中で、今年の夏、「ふくしまっ子応援プロジェクトⅢ」という支援にぼくが希望を出したら選ばれて参加することになりました。そのプロジェクトで大分県に行って、いろいろなことを学んできました。

大分県には四泊五日で行きました。大分では、いろいろな場所でたくさんの方が支援をしてくださいました。その中でも特に印象に残っていることは、住吉浜リゾートパークに泊まって行った海遊びやスイカ割りです。ぼくがいる新地町では、二年間、海に近づいてはいけなかったで、とても楽しい思い出になりました。

ぼくは、この体験に参加して、将来、東日本大震災のような災害が起きた時に、その被災者を支援できるような立場の仕事につきたいと思っています。

### 絶対に忘れない

六年生・渡邊さん

私は、夏休みに大分県の体験活動を通して自分の気持ちや考えを伝えることの大切さを学びました。今までは、行事で他の学校の友達といっしょになってもはずかしくて話しかけられなかったけれど、大分県の体験活動の時には、みんなと話ができるようになったり、笑顔が出てきたりや最後まで笑って過ごすことができました。

水族館や民泊の家などに行ったときも、経験することが楽しくて、明るくはしゃがみながら話すことができました。これらは、全部大分の皆さんのおかげです。

帰りのバスや飛行機の中でも、みんなが、「また大分に来たいね。」

「みなさんにまた会いたいね。」

などと言っていました。

新地に帰ってからも、大分のことが忘れられず、良く思い出しています。これからもずっと、遠い所からでも、必ずつながっていると信じています。

大分のみなさん、ありがとうございました。

## 来年に向け、引き続き皆さまからの寄付を募集しています!

### 寄付金のお振込先

銀 行 名:大分銀行 西新町支店  
□座番号:(普)No.5189587  
□座名義:(福)大分県社会福祉協議会  
ボランティア活動支援金口

(H26.10.30までは大分銀行本・支店窓口からの振込手数料は無料です)

この活動は皆様からの募金や  
団体からの寄付金で実施しています。  
ご協力、おねがいたします!



ふくしまっ子  
応援プロジェクト  
実行委員会

〒870-0907 大分市大津町2丁目1-41  
事務局:大分県社会福祉協議会 大分県ボランティア・市民活動センター  
TEL:097-558-3373 FAX:097-558-1296 E-Mail:oitavoc@oitavoc.jp

# 臼杵市市民後見センター 開所

高齢者や障がい者の意思表示能力や生活状況に応じて、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業等を活用し、財産管理や身上監護を中心とする権利擁護支援サービスを提供することを目的として、本年4月1日に「臼杵市市民後見センター」が設立されました。



## 臼杵市市民後見センターの事業内容

- ① 成年後見制度の利用に関する相談及び手続き支援(家庭裁判所への申立てや、提出書類に関する手続きの支援を行います。)
- ② 成年後見人等の受任(家庭裁判所より選任された成年後見業務を行います。)
- ③ 権利擁護支援サービスの提供(日常生活において支援が必要な方の支援を行います。)
- ④ 市民後見人の育成(地域で見守りができる体制作りのために、市民後見人養成講座等を開催し、成年後見人等の成り手を増やします。)
- ⑤ 成年後見制度の普及・啓発(成年後見制度について、地域の会合等でお話をし、制度の周知を行います。また、支援の必要な方への情報提供を行います。)



臼杵市市民後見センターの設置によって、臼杵市社会福祉協議会が法人として後見人の役割を果たしていけるようになりました。研修を受けて、十分な知識を得た支援員(市民後見人)が後見を必要とする方の暮らしを支えています。

法人後見事業は県内では、平成26年1月に設立した中津市社会福祉協議会に次いで2番目となります。

## 成年後見制度とは・・・

認知症や知的障がい、精神障がい等により、判断能力が不十分な方々が、自分に不利益な契約をしたり、悪徳商法などの被害にあわないよう、家庭裁判所が選任した成年後見人等が、本人に代わって、法律行為を代行したり、不利益な契約を取り消すなどし、本人を保護、支援する制度です。

成年後見人等には、本人のためにどのような保護・支援が必要かなどの事情に応じて、家庭裁判所が選任することになります。本人の親族以外にも、法律や福祉の専門家、その他の第三者や、福祉関係の公益法人、その他の法人が選ばれる場合があります。



# 社会福祉法人の 「社会貢献事業」のあり方を検討

国においては、昨年9月から「社会福祉法人のあり方に関する検討会」で社会福祉法人をめぐる課題に対する論点整理が進められてきました。

内部留保や非課税等の問題で社会福祉法人に対する風当たりが強まっているなか、民間企業やNPO等とのイコールフットingの確立、また、財務諸表の情報開示等のガバナンス強化など様々な指摘がされています。

全国社会福祉協議会や全国社会福祉法人経営者協議会では、社会福祉法人が福祉サービスの主たる担い手として国民の負託に答えていくため、社会福祉法人が今一度原点に立ち返り、高い公益性を踏まえた実践が必要であると呼びかけており、その一つとして、社会福祉法人による「社会貢

献事業」の取り組みが重要であるといわれています。

社会福祉法人は、制度化された社会福祉事業を実施するだけでなく、生活困窮者の生活支援など、地域の福祉課題について、施設がもつ生活支援機能を活用した地域福祉の視点での取り組みが求められています。

本会は、今年度、経営協や種別協議会関係者、市町村社協、県行政、学識経験者で構成した「社会貢献事業推進検討委員会」を設置し、民間としての先駆性や独自性を発揮した「社会貢献事業」のあり方についての議論を開始し、モデル事業の実施や県内の社会福祉法人全体で行う社会貢献事業について検討を行っています。議論の内容等については今後情報を発信していくこととしています。

## 生活困窮者の自立に向けた 支援が始まります

近年、社会経済環境の変化に伴い、生活困窮に至るリスクの高い人々や稼働年齢層を含む生活保護受給者が増加しており、皆さんの生活を重層的に支えるセーフティネット構築の必要性が求められています。

こうした状況に対応するため、来年4月に「生活困窮者自

立支援法」が施行されますが、それに先立ち、本法のスムーズな導入とより効果的な実施を目的に、昨年度から「生活困窮者自立促進支援モデル事業」が実施されています。

下表で、県内の市町村の状況をご紹介します。

## 生活困窮者自立促進支援モデル事業の状況 H26年6月16日現在

|         | モデル事業<br>実施機関 | 開始時期    | 自立相談<br>支援事業 | 任意事業 |      |      |      |     |
|---------|---------------|---------|--------------|------|------|------|------|-----|
|         |               |         |              | 就労準備 | 就労訓練 | 家計相談 | 学習支援 | その他 |
| 大 分 市   | 社協            | H26年 6月 | ○            | ○    | -    | ○    | -    | -   |
| 中 津 市   | 社協            | H26年 6月 | ○            | -    | -    | -    | -    | -   |
| 日 田 市   | 社協・行政         | H26年10月 | ○            | ○    | ○    | -    | -    | -   |
| 臼 杵 市   | 社協            | H25年10月 | ○            | ○    | ○    | ○    | -    | ○   |
| 津 久 見 市 | 行政            | H26年 4月 | ○            | -    | -    | -    | -    | -   |
| 竹 田 市   | 社協            | H26年 7月 | ○            | ○    | -    | ○    | ○    | -   |
| 杵 築 市   | 社協            | H26年10月 | ○            | -    | -    | -    | -    | -   |
| 宇 佐 市   | 行政            | H26年10月 | ○            | -    | -    | -    | -    | -   |
| 日 出 町   | 社協            | H25年10月 | ○            | ○    | -    | ○    | -    | -   |

※「その他」については、「中間的就労支援事業」など